

（宛先）大田区長

大田区飼い主のいない猫対策モデル地域事業実施報告書

自治会・町会等の名称 ●●自治会

事業実施予定地域 大田区 ●●● 〇-〇-〇

自治会・町会等の代表者氏名 ■■ ■■（会長様名を記載ください）

連絡先（電話番号） ●●●-〇〇〇〇-●●●●

1 活動対象となる猫 ※ここに書いた猫の詳細を、別記第2号様式に記入してください。

内 容		匹数（概数）
現在、事業実施予定地域に生息している飼い主のいない猫		15 匹
内訳	うち、現在、去勢・不妊手術等施術済みの猫	15 匹
	うち、現在、去勢・不妊手術等未施術の猫	0 匹

2 事業実施予定地域での活動内容

(1) 実施期間

令和元年9月2日 ~ 令和2年3月31日（終期は、当該年度末を記載ください）

(2) 活動実施者数（事業実施予定地域に居住する者） 8 人

(3) 活動協力者数（事業実施予定地域以外に居住する者を含む） 6 人

(4) 猫の給餌場の管理状況

給餌方法： 現在の給餌者と協力して実施 自治会・町会等で実施
 その他（ ）

給餌場の箇所数：2 箇所

給餌の時間：5 時、17 時、 時

給餌場の管理： 活動対象の猫へ給餌は、定時・定点にて行っています。

給餌が終わったら速やかに餌を引き上げています。

その他（例：地域で管理しない猫には給餌しません。）

(裏)

(5) トイレの設置状況

設置場所 : 4 箇所

状況

**活動実施者宅に設置。給餌場所と同じ敷地内。
町会会員宅に設置。(排泄場所が限定され、清掃場
所が限られることが分かり協力を申し出てくれた。)**

(6) 地域への周知方法 ※配付するチラシ等を添付してください。

**▽月に、自治会回覧を利用してチラシを回覧した。(約●世帯)
▽月に、自治会掲示板にて周知した。(約●か所)
◆月に、自治会回覧を利用して現在の去勢不妊手術実施頭数を報告した。
(約●世帯)**

3 現在の地域の状況について

(1) 活動実施前と実施後で変化したこと

・野良猫の出産がなくなった。・求愛の為の夜鳴きがなかった。・猫の糞による苦情がなくなった。・猫が植木をいたずらしなくなった。・子ども達が猫を見に来るようになった。・活動に反対していた人から寄付をいただいた。・置きエサがなくなった。

(2) 現在までに行った対応で特に良かったこと

**・猫の通り道を探してトイレを設置したところ、積極的にトイレを利用するようになった。糞被害が軽減した。猫トイレにまたたびを混ぜたところ、好んで利用するようになった。
・町会掲示板に実施状況を定期的に報告したので会員の理解を得られた。**

(3) 現在困っていること

・猫の車両への爪とぎ問題。・エサ代を個人が負担している。・トイレの設置場所の協力者を増やしたい。

(4) 今後、区に求める支援の内容

・補助金額の増額。・補助金の利用用途の拡充。・活動協力者の発掘と紹介。・猫保護ケージの貸出し増。・住民説明会への行政の参加。

(5) その他

**・新たな侵入猫への対応について教えて欲しい。
・病気になった猫の治療費は多少あればいいのか。(治療の有無は地域で検討してください)**

4 大田区飼い主のいない猫対策事業実施地域の地図 別紙のとおり

5 大田区飼い主のいない猫対策活動対象となる猫の一覧表 別記第2号様式のとおり